

美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

【世界を魅了した「青」—浮世絵名品展】
春信・歌麿の「露草青」写実の「藍」北斎・広重の「ベルリンブルー」展

■会期 3月20日～5月6日 ■内容 江戸時代の日本美術を代表する浮世絵。本展では青色の変遷に焦点をあて、鈴木春信・喜多川歌麿・東洲斎写楽・葛飾北斎・歌川広重などの名品から、浮世絵のもつ魅力に迫ります。 ■観覧料 一般800(640)円【前売り600円】大高生500(400)円【前売り350円】中学生以下無料 ()内は20人以上の団体料金 高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちのかた・その介護のかたは各当日料金の半額
《オープニング記念展示解説会》
■日時 3月20日(水・祝)午前10時30分～ ■会場 ホールおよび展示室
■講師 磯川浮世絵美術館館長・松井英男氏 ■参加費 要観覧料

【ミュージアムコンサート～東日本大震災被災者への追悼～】

■日時 3月9日(土)午後3時30分～5時 ■会場 ホール ■曲目 アメージング・グレイス・花は咲く(東日本大震災応援ソング)ほか ■定員 150人 ■出演 山口彩菜(ピアノ)・石光政徳(チェロ)・八重崎渚(マリンバ)・前田伊都子(朗読)

【「浮世絵」に挑戦～ガラクタ集めてペタペタ版画～】

■日時 3月30日(土) 午前10時～正午 午後1時30分～3時30分 ■会場 体験学習室 ■内容 段ボールや消しゴムなど身近にあるもので押し版画 ■対象 幼稚園児以上・各30人 ■講師 板倉恵美氏・笹倉由紀子氏・上田聖子氏 ■持ち物 版画にしたいものがあらかじめ持参下さい ■申し込み 3月15日(金)までに電話で上記へ 定員に達し次第締め切り

【ワークショップ「多種多様な『青』で描く—喪失と再生の色ブルーに癒されませんか?」】

■日時 3月31日(日)午後1時～3時 ■会場 体験学習室 ■内容 ポストカードにブルーの陰影で静物を描き、あるいは抽象的に色の配置やにじみ・ぼかしを表現します。 ■定員 30人 ■講師 画家・井上よう子氏 ■申し込み 3月15日(金)までに電話で上記へ 定員に達し次第締め切り

みんなで歌いましょう in 美術 ■日時 3月15日(金)午後1時30分～3時 ■会場 美術博物館 ■内容 楽しく歌い、世界を魅了した「青」浮世絵名品展の案内 ■費用 500円 持ち物 歌集(愛唱歌集) ■問い合わせ I LOVE ASHIYA・加藤 ☎090-4296-1790

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852

【特別企画3】 森茂子さん講演「倚松庵のころの谷崎先生」

■日時 3月24日(日)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■内容 芦屋市の画家森茂子さんは7歳のころ、谷崎潤一郎が松子夫人と暮らす倚松庵(神戸・魚崎)に出入りし、谷崎と言葉交わしたこともあります。ありし日の谷崎のことや、小説「細雪」に出てくる阪神大水害のことを森さんが証言します。 ■定員 30人 要予約・先着順 ■聞き手 永井敦子(当館学芸員) ■参加費 1,000円(観覧料含む) ■申し込み 上記へ

■開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
■3月の休館日 4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日～29日(展示入れ替えのため臨時休館)

芦屋市ガイドマップ(英語版)を発行しました

市街地図や市内の主な施設・市役所の窓口案内のほか、在住外国人市民のかたの生活に役立つ情報をピックアップして掲載しています。英語・日本語を併記していますので、外国人のかたとの交流にもご活用ください。希望のかたは、下記へ。

問い合わせ 国際交流担当 ☎38-2008

3月前半 GATV 広報番組ガイド
芦屋市広報番組 あしやトライあぐる 放送時間(15分)
オープニング 芦屋市立美術館庭園から 9:00
トピックス 第30回芦屋市造形教育展 12:00
【冬の公民館講座】 足から考える介護予防 15:00
特集 消費生活センター 被害にあわないための6カ条～悪質商法から自分を守る～ 18:00
お知らせ 芦屋病院開院60周年記念講演会・コンサートのお知らせ ※DVDの貸出可
エンディング 芦屋散歩 18:30
■広報番組「あしやトライあぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
■番組に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ J・COM神戸・芦屋 カスタマーセンター ☎0120-999-000

公民館の催し

問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998(〒659-0068 業平町8-24)

芦屋川カレッジ

【芦屋川カレッジ(高齢者大学)第30期生募集】

■期間 5月1日～平成26年3月12日 ■会場 市民センター 401室ほか ■内容 (必修・36回)午前10時～11時30分(時事問題・法律・音楽・文学・科学等)/ (選択コース・15回)午後1時15分～2時45分(阪神再発見コース...阪神間地域の建物・文化・人物等を学習/ 多文化満喫コース...世界のさまざまな文化・歴史・魅力等を学習) ■対象 市内在住の満60歳以上のかた110人(各55人) ■受講料 年間21,000円(教材費含む・交通費等別) ■申し込み はがきまたはファクスに、希望コース名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢(生年月日)・性別を明記の上、3月30日(土)までに上記「芦屋川カレッジ」係へ

【芦屋川カレッジ聴講生(芦屋川カレッジ修了者)募集】

■期間 5月22日～平成26年2月19日・午後1時15分～2時45分 ■会場 市民センター 401室 ■内容 (選択コース・9回) 阪神再発見コース...阪神間地域の建物・文化・人物等を学習/ 多文化満喫コース...世界のさまざまな文化・歴史・魅力等を学習 ■対象 芦屋川カレッジを修了されたかた 各50人 ■受講料 年間3,700円(教材費含む・交通費等別) ■申し込み はがきまたはファクスに、希望コース名・住所・氏名・電話番号・カレッジ修了期を記入し、3月30日(土)までに上記「カレッジ大学院」係へ

【芦屋川カレッジ大学院 第6期生募集】

■期間 4月22日～平成26年3月17日・午前10時～11時30分 ■会場 市民センター 401室ほか ■内容 「Hyogo Who's Who」～兵庫偉人伝～ ■対象 芦屋川カレッジを修了されたかた・100人 ■受講料 年間5,500円(教材費含む・交通費等別) ■申し込み はがきまたはファクスに、住所・氏名・電話番号・カレッジ修了期を記入し、3月30日(土)までに上記「カレッジ大学院」係へ

春の公民館講座

【健康ハイキング講座—桜の名所と文化探訪】

■日時 4月2日～7月2日(火・全9回)午前8時45分～午後5時 ■内容 健康作り、友だち作りを目指して「北山緑化植物園から夙川の桜」「清水寺から哲学の道、真如堂の桜」「大山崎のタケノコ掘り」「新緑の箕面」「森林植物園のアジサイ園」などを、毎回10kmを歩きます。(やや中級者向け) ■定員 30人 ■講師 山のインストラクター・中谷良三氏 ■受講料 2,400円(要交通費) ■申し込み 講座名 住所 氏名 電話番号 年齢を記入し、はがきかファクスで、3月18日(月)までに上記へ応募多数の場合抽選 市内在住のかた優先)

芦屋夢ステージ 芦屋クラシックボックス

■日 時 3月23日(土) ファーストステージ 午後1時～(0時30分開場) セカンドステージ 午後2時30分～(2時開場)
■会 場 ルナ・ホール
■出 演 芦屋っ子夢オーケストラ・三世代合唱団
■料 金 500円(前売り)・700円(当日)
■チケット グリル葉平・芦屋っ子コンサート実行委員会・石川 ☎080-4821-1150)

問い合わせ 市民センター ☎31-4995

家庭用品交換会

【交換会】
■日時 3月17日(日)午前10時30分～午後2時
■会場 市役所分庁舎2階大会議室
【出品されるかた】
■出品 3月16日(土)午前10時～午後3時に会場へ持参 ■品目 食料品・雑貨・衣類等(新品のみ) ■価格 市価の半額以下 ■精算 3月18日(月)午後1時30分～3時
売れた商品は10%、売れ残った商品は1点につき10円の手数料をいただきます
問い合わせ 芦屋市消費者協会 ☎38-2179(経済課内)

芦屋病院は開院60周年を迎えました～新病院に未来を託す～

芦屋病院 60年のあゆみ《沿革》

- 昭和27年7月 芦屋病院開院、内科・外科・放射線科の3科(病床数44床)をもって発足
- 昭和36年2月 芦屋病院本館焼失
- 昭和55年4月 総合病院となる(総合病院名称の許可承認)
- 昭和55年12月 小児科2次救急診療開始
- 昭和59年5月 人間ドックの開始
- 昭和61年6月 内科2次救急診療開始
- 昭和63年9月 外来棟で診療開始、全科予約診療開始
- 平成7年1月 阪神・淡路大震災被災、当院でも多数の市民が受診
- 平成8年12月 院内コンサート開始
- 平成10年6月 救急医療機関告示認定
- 平成11年3月 伝染病棟廃止
- 平成14年7月 芦屋病院開院50周年記念事業開催
- 平成15年8月 病院機能評価Ver.3.0認定
- 平成18年3月 泌尿器科・歯科廃止
- 平成18年4月 院外処方の全面实施
- 平成18年5月 院内開設診療所(泌尿器科、歯科・口腔外科)の開所
- 平成18年10月 磁気共鳴診断撮影装置(MRI)更新
- 平成19年7月 コンピューター断層撮影装置(CT)更新
- 平成19年10月 血管造影X線診断撮影装置更新
- 平成21年1月 3病院ネットワークバスの運行
- 平成21年4月 地方公営企業法の全部適用、佐治事業管理者が着任
- 平成22年4月 DPC導入、病後児保育開始東立西宮病院と周産期ネットワークを発足
- 平成22年6月 病院機能評価Ver.6.0認定
- 平成24年4月 外科系救急診療開始 人間ドックセンター・消化器センター開設
- 平成24年6月 新病院竣工、外来棟・管理棟改修終了
- 平成25年3月 駐車場棟 約200台 竣工



■日時 4月13日(土)午後2時～(1時30分開場) ■会場 ルナ・ホール ■内容 “恋の手本”と言われたこの『曾根崎心中』は上演後、心中を誘発。“天下の御政道”に逆らった心中の教える無惨な事実が文学とは何か、その本質を明らかにする。上方歌舞伎の『曾根崎心中』で語る。 ■出演 「上方芸能」発行人・木津川計/演出・熊本一/照明・新田三郎/舞台監督・北尾利晴 ■入場料 前売り1,000円/当日1,200円(全席自由) ■チケット販売所 芦屋市民センター事務所・芦屋市役所売店・ローソンチケット(Lコード 57231) 木津川計氏

開院60周年記念の節目の年に、芦屋にふさわしい安全で快適な新病院が完成しました。今後も、芦屋市民の健康保持を担う医療機関として、その責任を果たします。市民の皆さんから信頼される高度な医療を提供できるよう、職員一体となって取り組んでいきますので、ご支援の程、どうぞよろしくお願いします。

一九五二年昭和二十七年七月十二日芦屋病院は内科・外科・放射線科の三診療科を標榜する、一般病床わずか四十四床の病院として現在地に誕生しました。以来、芦屋市民とともに歩み続け、ベッド数も増加の一途を辿って参りました。このたび、開院六十周年を迎え、人間で言えば還暦結婚にたとえれば、ダイヤモンド婚式の節目の年になりました。この間、病院にとって決して平坦な途ばかりではありません。阪神・淡路大震災の折には、自ら被災した職員までも総出で被災市民の救護にあたったことは特筆すべき出来事でした。

最近の十年間だけを取り上げても、医療制度改革を引き金に医師看護師不足、いわゆる医療崩壊から生じた経営不振、対応策として自治体病院として全国にさきがけての院内開設診療所の設置、地方公営企業法全部適用への変更と中期五カ年の改革プランの策定など、病院にとって激動交雑の時代でした。しかし、本年度に念願の病棟・外来棟管理棟・駐車場棟の全面的更新築工事が完成しました。自治体病院として最高の個室率64%、有料個室率30%を誇る「アメニティとプライバシー」重視の病院が竣工を迎えられるのは、市当局はもとより、ひとえに市民の皆さんや市民を代表する議員のかたがたからのご支援の賜物と深く感謝しています。新病院では、ハード面だけでなくソフト面での充実も図りました。緩和ケア病棟・消化器(内視鏡)センター・人間ドックセンターなどの新設などです。

芦屋病院 開院60周年記念 講演会・コンサート
■日 時 3月24日(日)午後1時30分～(1時開場)
■会 場 ルナ・ホール
■内 容 【記念講演会】 『未来医療を語る～循環器疾患の新しい展開～』 (講師) 大阪大学医学部心臓血管外科教授 澤 芳樹氏
【記念コンサート】 『白鳥の湖組曲』 チャイコフスキー作曲 (出演) 金澤 佳代子 本家 規代
■申し込み 直接会場へ
問い合わせ 芦屋病院経営企画室 ☎31-2156

いきいきシネマサロン 「昼下りの情事」
恋の都パリを舞台に、ワイルダーの描くロマンチック・コメディ!『ローマの休日』の感動再び... 幸せに満ちた恋物語
日時 3月16日(土) 午前10時 午後1時 午後3時40分<上映時間 2時間10分>
■会場 ルナ・ホール ■出演 オードリー・ヘプバーン、ゲーリー・クーパー、モーリス・シュバリエ/監督 ビリー・ワイルダー/1957年・アメリカ ■入場料 1,000円(小学生以下500円) 広報掲載記事持参で大人200円割引
問い合わせ ルナ・ホール事業担当 ☎35-0700

新たな旅立ち

芦屋市病院事業管理者 佐治 文隆



最近の十年間だけを取り上げても、医療制度改革を引き金に医師看護師不足、いわゆる医療崩壊から生じた経営不振、対応策として自治体病院として全国にさきがけての院内開設診療所の設置、地方公営企業法全部適用への変更と中期五カ年の改革プランの策定など、病院にとって激動交雑の時代でした。しかし、本年度に念願の病棟・外来棟管理棟・駐車場棟の全面的更新築工事が完成しました。自治体病院として最高の個室率64%、有料個室率30%を誇る「アメニティとプライバシー」重視の病院が竣工を迎えられるのは、市当局はもとより、ひとえに市民の皆さんや市民を代表する議員のかたがたからのご支援の賜物と深く感謝しています。新病院では、ハード面だけでなくソフト面での充実も図りました。緩和ケア病棟・消化器(内視鏡)センター・人間ドックセンターなどの新設などです。

平成二十五年度には緩和ケア内科・循環器内科・腫瘍内科の医師を増員し、これら診療科の質の向上を図ります。新規看護師採用とともに市民に満足していただける診療体制を築きます。保育所とのタイアップで病後児保育に加えて病児保育も実現させる予定です。約二百台を収容出来る大駐車場の完成は、昨年導入の電子カルテとともに患者さんやご家族のサービスに貢献できると確信します。三月二十四日(日)にルナ・ホールで開催の開院60周年記念講演会・コンサートへ、皆さんのご来場をお待ちいたします。